

甲斐市教育委員会第1回定例会議事録

- 1 日 時 平成30年4月27日（金）午後1時30分
- 2 場 所 甲斐市役所 新館2階 教育委員会会議室
- 3 開 会 午後1時30分
- 4 出席者 【教育長】生山勝教育長
【委 員】新海宏子職務代理者 柳本博美委員
中込正久委員 長田明美委員
【説明員】三澤宏教育部長 加藤文雄教育総務課長
内藤和彦学校教育課長 土屋達巳生涯学習文化課長
梅原剛スポーツ振興課長 保坂和也図書館長
小山田拓也学校教育指導監
- 5 傍聴人 なし
- 6 事務局 名取藤吾教育総務係長 柴崎唯教育総務係員
- 7 前回議事録の承認 平成29年度 第12回定例会議事録 「承認」
- 8 教育長からの報告
- 9 議 題
第1号 平成30年度甲斐市生涯学習推進計画（案）について
第2号 平成30年度甲斐市スポーツ推進計画（案）について
第3号 平成30年度甲斐市図書館事業推進計画（案）について
- 10 その他
(1) 平成30年度地教委学校訪問及び管理主事訪問について
(2) 平成30年度教育委員会工事執行計画について
(3) 平成29年度及び平成30年度創甲斐教育推進事業について
(4) 平成30年度甲斐市立小中学校就学児童生徒数について
(5) 学校給食費未納状況について
(6) 平成30年度甲斐市立小中学校研究指定について
(7) 甲斐市部活動指導員任用事業について
(8) 小学校卒業式の服装（はかまなど華美な服装の自粛要請）の取り組みについて
(9) チャレンジデー2018について
(10) 5月の行事予定について
- 11 閉 会 午後4時00分

○開 会

事務局 開会を宣する。

○あいさつ

教育長 皆様、こんにちは。この席に座りますと、教育長の職責の重さに、改めて、身の引き締まる思いであります。皆様方のご指導を賜りながら、職責を全うしたいと思っておりますので、どうか、よろしく願いいたします。それでは、平成30年度の第1回定例教育委員会ですので、一言あいさつをさせていただきます。

4月の人事異動でスタッフの入れ替わり等ありましたが、教育委員会の各課ともスムーズに滑り出したことだと思います。4月12日には、教育委員にも同席していただく中で、玉幡小学校において保坂市長とやはたいぬ君から2年生に漢字ハンカチがプレゼントされました。昨年から小学校で行っている「字をおぼえようキャンペーン」の一環として1年生で覚える漢字80字を2枚のハンカチに印刷したものを市内11小学校の2年生にプレゼントしたところ、子どもたちや保護者からも好評でありました。今後は、2学期に入ったら新1年生にも同じハンカチをプレゼントするとともに、1年生から3年生が国語で活用する学習教材を公費負担して、保護者の経済的負担の軽減に努めて参ります。

4月2日の市役所係長以上の職員への年度初め式の訓示において、保坂市長が最初に話されたことは、厳しい財政状況の中ではあるが「まずは教育から」の思いのもと、「甲斐市で育ち、甲斐市を育てるひとづくり」として教育の充実を図って参るとの考えを熱く語られました。私ども、教育委員会職員も学校現場でも市長の思いをしっかりと胸に刻み、創甲斐教育のさらなる推進のために、みんなで力を合わせて頑張っていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

さて、各小中学校も入学式から始まって、忙しい中、充実した教育活動を実践しています。中学校は、5校中3校がすでに修学旅行を終えましたが、事故等の報告もなく、子どもたちにとって大きな収穫があったと聞いております。小学校は1校が現在、旅行中ですが、ほとんどの学校は5月の連休後となります。すべての学校が実り多い修学旅行となり、事故もなく無事に実施できることを願っております。

本年度は、子どもの貧困の問題、教員の多忙化の問題、学力向上への

課題、小学校の外国語教育や道徳教科への取り組みを含めた新指導要領への対応など教育的課題はたくさんあります。また、社会情勢を見ても、目まぐるしく変わる世の中ですが、教育において、不易の部分と、流れの中で変化していく部分を、しっかりと見つめ、子どもたちに「生きる力」をつけていく努力を、皆様方と一緒にしていきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

以上、簡単ではありますが、本年度初めての定例教育委員会の教育長あいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

○教育長報告

教育長

それでは、4月の諸報告をさせていただきます。1ページをご参照願います。まず、4月2日には、午前7時30分から管理職昇任者や新採用職員などに対する辞令交付式のあと、午前中に職員の年度初め式があり、市長から訓示を頂きました。また、席上では、勤続20年・30年の職員表彰や、新採用職員の紹介もありました。午後1時半からの教育委員会職員の辞令交付式に続き、午後3時から、委員の皆様方ともども、教職員の着任式に出席いたしております。

3日は午前10時に教育協議会が来庁され、異動に伴う挨拶を行い、午後1時30分、7人の公民館長と中部公園セミナーハウス所長の辞令を交付しました。午後7時30分からスポーツ推進委員25名の委嘱をさせていただきました。任期は平成32年3月31日の2年であります。

5日には、11の小学校の入学式へ、6日には、5つの中学校の入学式へ、皆様と同様、出席しました。どの学校も厳粛のうちに行われました。

7日の午前中は、葦崎高校の入学式に市長代理として、双葉中の校長と一緒に出席しました。新入生にとっては、目指す高校へ入学できたうれしさに満ち溢れる一方、これから3年間、頑張っていくのだという気持ちが伝わってくる式典でありました。

9日の午前には、中北教育事務所と義務教育課が来訪しました。それぞれの紹介があり、今年度の方針などを話し合いました。連携を取り合い、効果的な教育活動ができるよう努力していきたいと思っております。午後からは、中巨摩教頭会の来庁のあと、甲斐市の第1回目の16校会を行いました。今年度の16校会の構成は、新任の校長は小学校に5名、新任の教頭は小学校に3名、中学校に1名を迎えました。教育委員会も校長会と連携を

密にして、学校づくりの後押しをしていきたいと思っています。

夜7時から、本年度の第1回チャレンジデー実行委員会に出席しました。9回目の参加となる本年度の実施内容や予算案が承認されました。本年度の対戦相手は神奈川県伊勢原市との戦いとなります。新たな取り組みとして「甲斐市自治会チャレンジデーカップ」を行うとともに、昨年度に引き続きワールドチャレンジデーにも参加し、国際交流の発展を目指し外国都市と対戦を行います。対戦相手は現段階では未定であります。

12日の午前には、玉幡小学校の2年生に漢字ハンカチの贈呈式に教育委員の全員で出席しました。子どもたちは保坂市長とやはたいぬくんから小学校1年で覚える漢字80字が印字されているハンカチ2枚をプレゼントされ、喜んでいる様子が山日新聞と毎日新聞に大きくとりあげられました。

17日の午後、中巨摩小中体連の役員が異動のあいさつに訪れ、今後の運動部の活動の在り方についての話をしました。

19日の午前中には、中北地区教育委員会連合会の定期総会に委員の皆様のご出席を頂き、29年度の事業報告と収支予算報告、30年度の事業計画と収支予算が承認されました。また、役員については、29年度は甲斐市の西山教育長が会長であり、事務局を教育総務課が行っていましたが、30年度は昭和町の教育長が会長となりました。総会終了後、中北教育事務所の輿水指導主事より「学びの質を高める授業づくり」の講演がありました。

20日の午前には教育委員会定例課長会議、午後には山梨県都市教育長会の定期総会が開催されまして、29年度の事業報告と決算報告、30年度の事業計画と予算案を審議し、承認されました。

23日の午後には、市長、副市長、教育長が立ち会いのもと、市議会議員当選証書付与式が行われ、22名の議員に選挙管理委員会の委員長より当選証書が一人ずつ渡されました。立候補者が23名の激戦でありましたが、一番身近な市議会議員の投票率が45.35%で市議会議員の選挙としては一番低い投票率でありました。18歳以上に引き下げられた初の市議会議員であったことや若者の政治離れがあることから、これからの主権者教育の大切さを感じたところでもあります。

24日の午後には、小瀬スポーツ公園武道館で、山梨県体育祭り実行委員会総会が行われました。委嘱状交付に続いて29年度の事業報告、収支

決算について、30年度の事業計画、収支予算、実施要項等について話し合いが行われました。夜、7時30分から甲斐市体育協会の総会が行われ、体育功労者表彰、優秀団体表彰、優秀選手表彰が行われました。

26日の午前には、文化財保護審議会委員5名を委嘱させていただき、午後には甲斐市文化協会総会が行われました。

本日27日には、30年度の第1回定例教育委員会が開かれております。私からは、以上の報告とさせていただきます。

○議 題

第1号 平成30年度甲斐市生涯学習推進計画（案）について

事務局 (資料説明)

委員 青少年の教育相談について、どのような傾向の相談があったのか、内訳のようなものがあればお知らせ願いたいです。

事務局 手元に資料はありませんが集計は取っています。後程でよろしいでしょうか。

委員 集計をとっているのであればそれで良いです。

教育長 資料については後程お願いいたします。他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一 同 異議なし。

第2号 平成30年度甲斐市スポーツ推進計画（案）について

事務局 (資料説明)

委員 着衣水泳の参加人数が17人というのは市長が力をいれている割には少ないのではないのでしょうか。水に係るスポーツは大切なものなので、宣伝をしてはいかがでしょうか。

事務局 毎年開催しているが、夏休み中ということもあり参加者は増えません。こちら16校会などを通してお話していきたいと思います。

教育長 今年着衣水泳の参加人数も周知し、増やしていくようお願いいたします。

委員 市体育協会加盟競技団体・専門部主催事業において、2つ中止となって

いるところがありますがなぜでしょうか。

事務局 どちらも天候の関係により中止となりました。

教育長 他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。なければ原案のとおり承認してよろしいですか。

一 同 異議なし。

第3号 平成30年度甲斐市図書館事業推進計画（案）について

事務局 （資料説明）

教育長 さきほど説明にありました短歌の三枝先生の講座ですが、最初竜王図書館で行っておりまして、とても良い講座なので敷島や双葉でも開催してはどうかのご意見があり今回敷島図書館でも開催しました。委員さんも図書館の関係で読み聞かせをしていただいていたありがとうございます。内容についてはいかがでしょうか。

委 員 昨年度も同じようなことを言ったと思うのですが、本当にいい内容の企画があるのに来てくださるのがいつも同じ方ばかりなのが残念です。宣伝の仕方などを工夫して、新しい方に来ていただけるようになると良いと思います。

事務局 三枝先生の講座については急遽お願いをして引き受けてくださったのですが、マスコミが新聞等で取りあげてくれたのがかなり宣伝になりました。おかげさまで視聴覚室の定数である約180件の予約の電話を受けることになり影響の大きさを感じましたが、その反面あれだけ宣伝をしたにも関わらず180件しか問い合わせが来ないのだなとも感じました。とは言え、マスコミなどに協力してもらえればこちらからポスター等で呼びかけるよりも反響は大きいかと思います。できるだけ活用していきたいと思います。

委 員 広報活動はいろんな手段や方法があると思います。たとえば選挙やチャレンジデーの時のように市内を移動しながら宣伝カーで広報するという方法もあります。その中に今回のような宣伝を含めたり、詐欺などの注意喚起をしたりすることも一つの方法ではないでしょうか。ポスターを貼るだけでなく耳に入れることが大切だと思います。

委 員 若い人で短歌などに興味がある人はとても少ないと思うので面白さに触れることができれば良いと思います。図書館には今後も凄い先生たちを招待していただきたいです。

教育長 入館者数も減っているなので、その対策等もお願いいたします。
他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一 同 異議なし。

○その他

(1) 平成 30 年度地教委学校訪問及び管理主事訪問について

事務局 (資料説明)

事務局 29 年度協議事項について、6 項目ありますが「児童・生徒指導」の項目の中に子どもの貧困などのほかが入り、5 項目「業務の適正化及び部活動について」の項目が追加となりました。この内容でよろしければ平成 30 年度の協議事項とさせていただきます。

教育長 皆様のほうで追加したほうが良い項目などありましたらお願いいたします。ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一 同 異議なし。

(2) 平成 30 年度教育委員会工事執行計画について

事務局 (資料説明)

事務局 (資料説明)

事務局 (資料説明)

教育長 主要な工事のみ説明させていただきました。
何かご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一 同 異議なし。

(3) 平成 29 年度及び平成 30 年度創甲斐教育推進事業について

事務局 (別冊資料説明)

事務局 (別冊資料説明)

事務局 (別冊資料説明)

事務局 (別冊資料説明)

事務局 (別冊資料説明)

委員 29年度予算のうちホワイトボードの予算額がオーバーしたとのことでしたが、全員に行き渡ったのでしょうか。

事務局 ホワイトボードは全校に導入し言語活動の充実を図ってもらうために整備をしていくところですが、今後も状況によっては増やす可能性もあります。また、低学年では算数の時間などに2人1組でホワイトボードを使って自分の考えを発表したり、ノートへ書いたことを班の中で共有したりする学校もあるので、そういったものは消耗品として揃えていきたいところでもあります。

委員 コミュニケーション能力を向上させるのには効果的ですね。

委員 ホワイトボードの特性としては、すぐ消すことができるというのも良いところだと思います。

教育長 他にご意見、ご質問はありますか。

委員 平成30年度創甲斐教育推進事業の資料のうち、小学校入学に向けて学ぶ意欲を育てる実践事業で公立7園に通う3、4、5歳の園児に対し国語教材を配布するとありますが、この年代の子供に対し国語教材という言い回しは適切なのでしょうか。

委員 また、特に学校というわけではないのに文字を教えるというのも適当なのでしょうか。

事務局 言い回しについては検討させていただきます。実際配布したものは線をなぞってみたり、穴あき問題の中に字を当てはめたりするものです。そこから徐々にひらがなに繋げていくので、楽しんで学べるものであり最初から勉強を覚えるという教材ではありません。

委員 ひらがなを教えるのは小学校の教育課程ではないのでしょうか。その前段階であるならば良いのかもしれませんが、字を覚えさせることが目的ならば私立と公立で格差がでてくることもあり得ます。

やるなら全ての園で一斉にやるべきですが、そんなことは不可能なので、あくまで勉学に対する関心を高めるに留めていただきたいと思います。

委員 取り組んでいる内容は良いと思いますが、あまり旗を振りすぎないように気を付けてほしいです。

事務局 わかりました。

教育長 では、学校教育課は平成30年度創甲斐教育推進事業の資料のうち、国語教材という言い回しについて検討をすることと、事業の内容においては「学習に対し興味、関心を持ってもらう」という内容に変える

ため、新しいフレーズを考えておいてください。その他ご意見、ご質問はありますか。

委員 平成29年度創甲斐教育推進事業のうち英語ふれあい教室とありますが、去年の実績では15回開催したうち何名参加したのでしょうか。

事務局 前期6回、後期6回で開催しましたが、前期は28人、後期は19人参加しました。また、夏休み期間中も3回開催し、そこで27人参加しました。主に、クイズや音楽で英語に触れるという内容になっています。

委員 募集人数は何名ですか。

事務局 一人のALTが大体掌握できる人数ということで、25名程度とさせていただきます。

委員 前期・後期と夏休みで同じ人が参加するというのもあったのでしょうか。

事務局 そういった方もいましたし、夏休み期間中だけという方もいました。

委員 好評を得たようですのでまた多くなるかもしれませんね。

事務局 そうですね。1年生から4年生までが対象なのですが、毎年来ていただいている方も多いようです。

委員 わかりました。

教育長 他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同 異議なし。

(4) 平成30年度甲斐市立小中学校就学児童生徒数について

事務局 (資料説明)

教育長 ご意見、ご質問はありますか。

委員 下今井の横町が双葉西小学校・双葉東小学校・竜王北小学校の選択可能地域となっていますが、施設設備の充実や警備員の有無などが理由で双葉東小学校や竜王北小学校ばかりが選ばれているようです。結果として双葉西小学校へ行く児童が少なくなっており自治会でも困っているようですが、今後はどうなっていくのでしょうか。

教育長 そうですね。区の行事の運営や青少年育成行事も難しくなってしまうようです。実は双葉東小学校は県下でも3番目くらいに人数の多いマンモス校となっておりまして、双葉西小学校には若干厳しい

状況となっているようです。議会からも通学区域の見直しについての見があり、各校のバランスを保つため、今後の課題となっております。

委員

数を増やすにあたっては双葉東小学校以外にも魅力的な学校を作っていくしかないだろうと思います。

教育長

双葉西小学校はコミュニティ・スクールとして頑張ってくれていますが、そういった面は外部から見えづらようです。

事務局

横町・寺町・希望ヶ丘も選択可能地域ですが、推計をしますと、そのうち4割くらいの方が双葉東小学校を選択しているようです。双葉西小学校は横町から通うには距離が長いので、近場の学校が選択されがちです。

教育長

双葉東小学校については御承知の通り非常に開発が進んでいる区域です。今後児童数は増えていくものと予想されます。通学区域の見直しというものを視野に入れながら今後の体制を整えていきたいと思えます。他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同

異議なし。

(5) 学校給食費未納状況について

事務局

(資料説明)

委員

甲斐市は教員ではなく甲斐市職員が給食費を集めているようです。その結果99%も収納できているのはありがたいことだと思います。

教育長

そうですね、県内の別の市だと教員が集めているところもあるようで、教員の多忙化の一因となっているみたいです。

甲斐市においては、合併以降は職員が対応しているという状況になっています。ただ、保護者の方も給食費を滞納しても給食を出さざるを得ないことを承知していますから、納付しない方が増えてきており、その対応策として同意書を頂いた上で児童手当から給食費を払えるようにしています。しかし、どうしても同意書を出してくれないご家庭もあり、そういう方が給食費を滞納しているのが現実です。

職員のみで集金するのはなかなか難しいので、できるだけ同意書を出してもらえるよう取り組んでいきます。何かご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同

異議なし。

(6) 平成 30 年度甲斐市立小中学校研究指定について

事務局 (資料説明)

委員 双葉西小学校ではコミュニティ・スクールがだいぶ定着しているようですが、これをほかの学校に広めていく予定はあるのでしょうか。

事務局 双葉中学校・双葉東小学校・双葉西小学校が小中連携教育推進事業の対象校として指定されていますが、その中で双葉西小学校のコミュニティ・スクールを中学校でも取り組んでいきたいと考えており、私どものほうでも既に各学校にお願いをしてあります。

また、中学校では、自分から地域へ赴くなど小学校で行っているものとは違うコミュニティ・スクールを考えております。しかし、双葉西小学校はコミュニティ・スクールを平成 22 年度からスタートしていますので、今年ですでに 8 年目を迎えていますから、ほかの学校がこれに合わせていきなり同じことを行うというのは難しいかと思えます。

双葉中学校・双葉東小学校においては、どこから始めるべきか様子を見ながら、30 年度中にコミュニティ・スクールについて保護者に説明していきたいと考えています。

今すぐ始めて上手くいくものではないと思うので保護者の方や地域の方の理解を得て、取り組める段階になってから行うのが良いかと思えます。

委員 小中連携教育推進事業の中にコミュニティ・スクールも含めるということですね。わかりました、ありがとうございます。

教育長 双葉西小学校へは市のほうからコーディネーターを週 2 日、1 日 4 時間招いておまして、お手伝いをさせていただいております。

他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同 異議なし。

(7) 甲斐市部活動指導員任用事業について

事務局 (資料説明)

教育長 実はこの事業につきましては平成 29 年度にも市で検討をしたのですが、内容に見えない部分があるということで見送りました。なので平成

30年度から初めて取り組みます。昨年当時と比べて変更された内容は30年度から運動部だけでなく文化部も対象となったということと、休日のみでなく平日も行うようになったということです。

また、事業期間は3年間なのですが、33年度以降も市の単独の事業として行っていくかどうかは未定となっています。今回任用された先生はスクールサポートカウンセラーと兼任していただいております、また以前からなぎなた部の指導をしていただいていた先生については、今回から土曜日曜も報酬が出るようになりました。何かご意見、ご質問はありますか。

委員 これは2名が限界なのでしょうか。

事務局 割り当てとして、県の方からこの地域にはこの程度という取り決めがあるようです。

教育長 中北事務所管内において、甲斐市だけで2名というのは多い方かと思えます。

他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同 異議なし。

(8) 小学校卒業式の服装（はかまなど華美な服装の自粛要請）の取り組みについて

事務局 (資料説明)

教育長 今年も市内の学校で袴を着用した方が2名ほどおりました、事前にその保護者の方から記念なので是非着せてあげたいという問い合わせが小学校にありました。華美な服装は自粛するよう求めているところですが、最終的にはご家庭にお任せするので親子でよく話し合ってくださいと学校側が伝えたところ、やはり着せてあげたいという結論になりました。

委員 こういった取り組みをしても、どうしても着せたいと言われれば断れないと思います。しかし、成果はあるので協力をしていくべきだと思います。

教育長 そうですね。禁止というわけではないので、最初から問題提起をしながら取り組んでいる状況です。

ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同 異議なし。

(9) チャレンジデー2018 について

事務局 (資料説明)

教育長 甲斐市自治会チャレンジデーカップというのがあるのですが、ラジオ体操による町づくりというのが市の基本的な考え方となってます。また、竜王・敷島・双葉の自治会に関しましても、担当が説明に伺い趣旨を理解していただいています。

ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一 同 異議なし。

(10) 5月の行事予定について

事務局 (資料説明)

教育長 ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一 同 異議なし。

○その他

事務局 会議の初めにあった青少年の教育相談について集計を報告させていただきます。心のホットラインは年間10件ほど電話がありました。青少年カウンセラーが相談に応じた数はそれぞれ竜王地区が109件、敷島地区が84件、双葉地区が49件です。内容は不登校の相談が一番多くなっております。

教育長 心のホットラインの対応件数が10件。青少年カウンセラーの対応した件数が竜王地区で109件、敷島地区で84件、双葉地区で49件ということではよろしいですか。

事務局 その通りです。内容の大小はありますが年間を通して受けた相談件数となっております。月に一回はカウンセラーと指導監でカウンセラー会を開催し、難しい案件などは別に対応しております。

教育長 相談件数が多くても少なくても悩ましいところではありますが、そうはいっても悩みがあればすぐに相談してもらおうというのが基本的な考えになるかと思えます。

委員 不登校の相談に来てくれる人に対してはオークルームなどの紹介などを行っているのですが、実際に足を向けてくれる人は少ないですね。

教育長

市内だと人目が気になってしまうこともあるでしょうから、市外の施設も活用していきたいと思います。他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一 同

異議なし。

○閉 会

事務局

本日、本定例会に付議された議案の審議を全て終了したので本定例会の閉会を宣する。

閉会時間

午後 4 時 0 0 分

会議録の作成にあたった者は、次のとおりである。

教育総務係

~~~~~

教育総務係

~~~~~

会議の経過を記載し、その内容が相違ないことを証するために、ここに署名する。

平成30年5月28日

教 育 長

~~~~~

教育長職務代理者

~~~~~

委 員

~~~~~

委 員

~~~~~

委 員

~~~~~